フロストバイト（2006）

FROSTBITEN

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 スウェーデン
色彩 Color
時間 96分
初公開日 2007/07/28
公開情報 LIBERO
映倫 PG-12

【キャッチコピー】
世界中の映画祭を震撼させた、スウェーデン初のヴァンパイアホラー、日本上陸

【解説】
北欧のスウェーデンで製作された異色のヴァンパイア・ホラー。昼間でも薄暗い極夜の季節に、小さな田舎町でヴァンパイアが大増殖していくさまを軽妙なテンポで綴る。日本人にも「ロッタちゃん」シリーズでお馴染みのグレーテ・ハヴネショルドが女子高校生役で登場。
雪に覆われたラップランド地方の田舎町。今はちょうど“白夜”と反対の“極夜”の季節で、町は約１ヵ月間、昼間でも太陽が昇らず夜のような闇に包まれていた。この町に引っ越してきた女医のアニカと17歳の娘サガ。町の病院で働き始めたアニカだったが、そこで遺伝学の権威ベッカート教授が行っている診療に不可解なものを感じる。一方、学校で仲良くなった少女ベガにパーティに誘われるサガ。ところが、そのパーティではベッカート教授が所有するの謎の赤い錠剤が、ヤクと勘違いした主催者によって参加者に振る舞われてしまう。そして、それを飲んだ高校生たちは、次々とヴァンパイアへと変身してしまうのだった。

【クレジット】

監督	アンダシュ・バンケ	Anders Banke	
製作	マグヌス・ポールソン	Magnus Paulsson	
脚本	ダニエル・オイアンラトヴァ	Daniel Ojanlatva	
撮影	クリース・マリース	Chris Maris	
音楽	アントニー・レド	Anthony Lledo	
出演	ペートラ・ニールセン	Petra Nielsen	アニカ
	カール＝オーケ・エリクソン	Carl-Ake Eriksson	ベッカート教授
	グレーテ・ハヴネショルド	Grete Havneskold	サガ
	ヨーナス・カールストロム	Jonas Karlstrom	セバスチャン
	エンマ・Ｔ・オーベリィ	Emma T. Aberg	ベガ
	ペール・ローフベリィ	Per Lofberg	ベッカート（青年時代）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.